

教育目標 しっかり学ぶ子 思いやりのある子 ねばり強い子

重点目標 想像できる子の育成～共に夢を叶える学校～



合言葉 わかる気！できる気！その気！

カムイット

猿払村立浅茅野小学校便り 令和3年10月29日発行 第7号

「勇氣」の泉

浅茅野小学校長 荒谷 卓朗

教師の仕事は「教える」「褒める」こと、「叱る」のは最小限に…、と諸先輩から学びました。しかし、現実はその簡単ではありません。数々の失敗を経験し、「命の危険を防ぐ他は叱らない」と決意。そして、やる気を高めるには「褒める」も「叱る」も逆効果、大切なのは「勇氣づける」と学びました。

では、「勇氣」とは何でしょうか？それは「山の間にある泉のようなもの」だそうです。励ましや共感によって、泉に「勇氣」という水がたまっていき、それが溢れ出たときに自分の可能性を信じて挑戦することができるということです。

学芸会にむけて、子供たちが挑戦する様子から、勇氣の泉が漲るドラマがありました。例えば、3～6年生合同の南中ソーラン。本番前の最後の練習で、ペア練習をしてきた仲間を激励し「ありがとう！」の感謝の声が溢れ、見守る先生は感動の涙。学年練習ではお互いに見合って良いところを見つけ、認め合い活動の掲示版は「満開の花」のように、応援し合うメッセージで一杯になりました。

こうした文化が脈々と受け継がれてきた浅茅野小学校の教育環境があるのは、保護者・地域の皆さんの温かいご支援があってこそだと実感しています。心から感謝申し上げます。

19日、「地域と学校の連携推進協議会」がオンラインで行われ、CS委員3名の方にご参加いただきました。人とのつながりを生かして教育環境をつくりあげる各地の取組がとても参考になりました。今まで行事など貴重な財産を基礎に、浅茅野だからこそできることを模索し、小さな積み重ねを大切にしていきたいと考えております。18日は交通安全標語の表彰がありました。心が通う啓発標語などCSの取組として行っていきたいと考えております。参観日の授業公開などの機会を通じて、ご案内しますので、ご支援の程どうぞよろしくお願いいたします。

さまざまなことを学んだ 合同修学旅行

10月14、15日に猿払村全小学校合同の修学旅行が行われました。感染症対策の関係で、実施が延期されていましたが、無事、実施することができました。

当日までに班交流会などで、旅行の計画を綿密に立ててきました。当日は、旭山動物園、旭川市青少年科学館サイパルを見学したり、陶芸体験など各個人で選択したモノづくり体験などを行いました。また、他校の6年生と交流し、普段経験できない多くの貴重な経験をし、充実した、思い出に残る修学旅行になったようです。



やりきった学芸会

10月10日（日）に、令和3年度浅茅野小学校学芸会が実施されました。今年の学芸会スローガン『百花繚乱～一人一人が輝く学芸会～』のもと、全校児童が練習の成果を出し切りました。

低学年児童3名による、かわいいはじめの挨拶に始まり、音楽発表では、各学年による器楽や合唱発表のほか、スイングジャズの名曲『シング・シング・シング』を全校器楽で演奏しました。中高学年による、南中ソーランはとても迫力のあるものになりました。低中学年合同の劇では、本当の親切とは何か、を軸にした劇を行いました。高学年は、コロナウィルスという時事問題を話題にした劇を行いました。高学年では脚本やバック絵作成など、すべてを児童の手で行いました。終了後には、児童全員の顔に満足感があふれていたように思います。

学芸会後の保護者アンケートでは、子ども達の頑張りに対する温かい言葉をたくさんいただきました。学芸会の取り組みを通して、また大き

く成長した子ども達でした。保護者の皆様におかれましては、子ども達へのご支援、ご声援、ありがとうございました。



左
の劇
高
学
年



上) 全校合唱 下) 3～6年生の南中ソーラン



上
1～3年生の劇
左
低学年のダンス



千葉先生による絵画指導

稚内でお絵かき教室を開いている千葉幸恵さんに、昨年に引き続き、絵の指導を行っていただきました。子ども達は真剣に話を聞いて、アドバイスを受けていました。ちょうどその日は、6年生は修学旅行中だったので後日webでの指導を行っていただきました。



11月 行事予定

- 3日（水）文化の日
- 4日（木）校内作文発表会
- 5日（金）少年の主張大会(web)
- 6, 7日（土日）猿払村書道絵画展
- 9日（火）PTA 全体会議
- 10日（水）食育指導
- 12日（金）なかよし号 センター清掃活動
- 18日（木）職員会議
- 19日（金）バイキング給食
- 20日（土）村P 連子育て講演会
- 23日（火）勤労感謝の日
- 30日（火）一輪車検定